

60コンプリー
秒サイン↑

トレード方法・基礎編

的確なエントリータイミングをつかむ

3つの色

【著作権について】

- このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
- 著作権は ライフ出版 株式会社 に帰属します。
- このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- 使用者は本冊子から得た情報を、著者の事前の許可なく一般に公開する事を禁止します。
- このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等であり、著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- このレポートを利用することにより生じた、いかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

目次

◆はじめに	3
◆エントリー準備	4
◆3つのサイン	6
◆アラート音からエントリーまで	8
◆3つのサインの違い	17
▷サインが連続して出た場合▷	18
◆チャンスは必ず来る！	24
◆さいごに	28

◆はじめに

どのような事柄にも基礎というものがあると思いますが、それは、この「60秒コンプリートサインPLUS+」においても同じです。

ここで、あなたに知っておいて欲しいこと、そして習得して欲しいことは、「的確なエントリー・タイミング」です。

とにかく、市場の流れを確認する「MT4」と、実際にエントリーをする「ハイロー(HighLow)」は、別の画面です。

「60秒コンプリートサインPLUS+」は確かに高い理論値に基づいたシステムツールではありますが、全自動エントリーマシンでは決してありません。

最高のエントリータイミングを知らせてくれる、あなたの良きパートナーです。

その重要な「サイン」。

どのように受け止め、そして利益をもたらすエントリーにつなげていくのか？

順番に見て行きましょう。

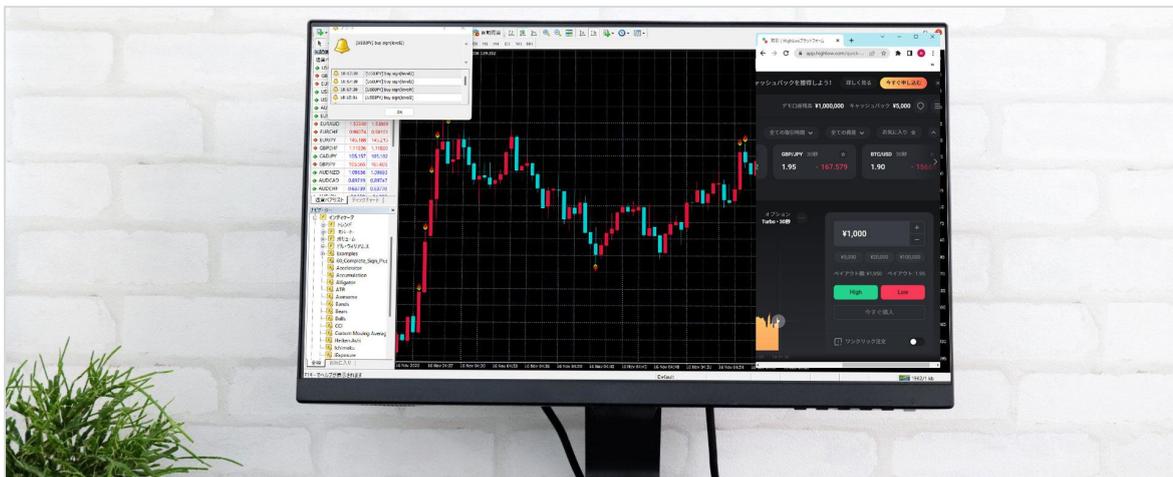
使用するサインの色は、



の3つだけですよ。(“level1”は上級編で登場します)

◆エントリー準備

MT4のローソク足の画面と、ハイロー(HighLow)の画面、必ず両方とも開いておいてください。



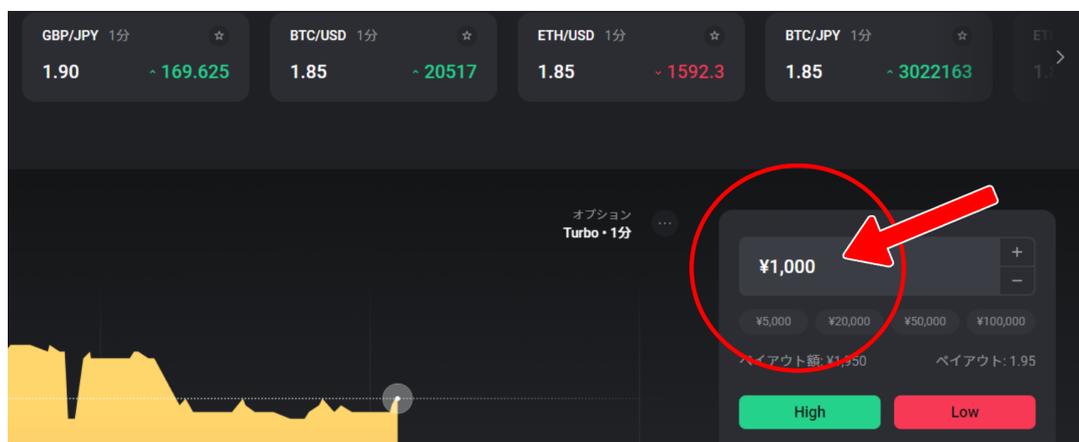
(必ずトレードしやすい画面配置のどれかでしてくださいね)

さてここは、デモトレードで進めてみましょう。
ハイロー(HighLow)の設定は大丈夫ですか？

「Turbo」「USD/JPY」「1分」でしたね。1つでも設定が違っているとトレードができませんよ。

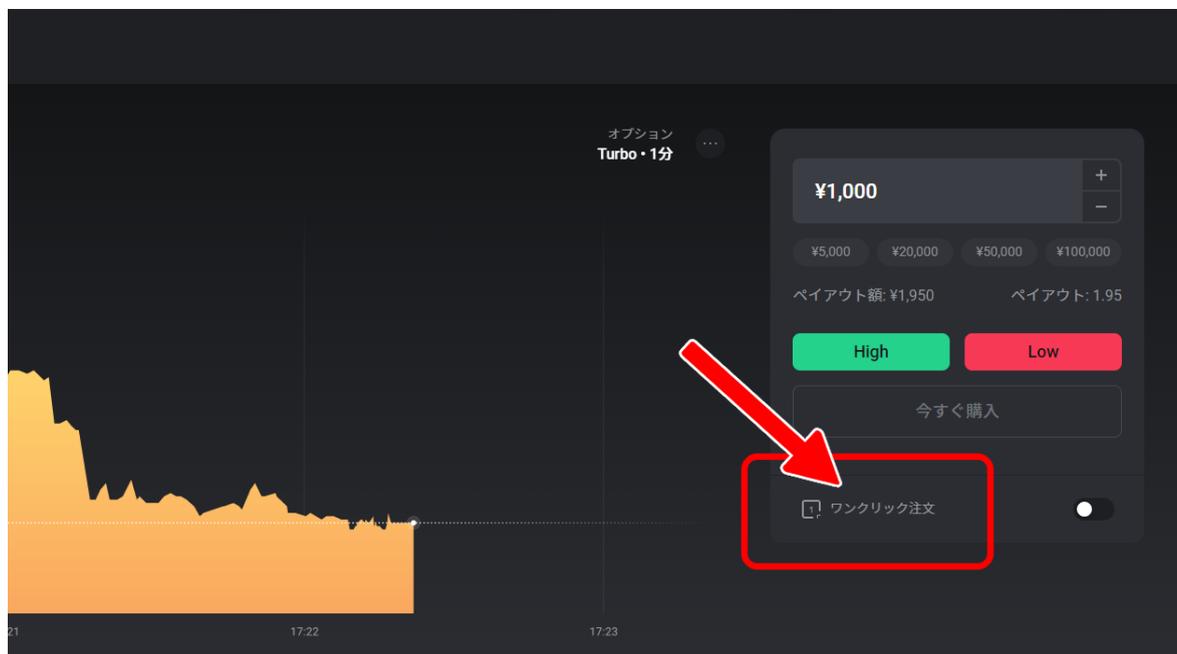
まずは、今回エントリーする金額を先に入力しておきます。

(エントリーする瞬間には、金額を入力する時間はないので、先に決めて入力しておいてください)



今回は「1,000円」ベットしてみましょう。

さらにデモトレードの項目でもお伝えしたように、忘れずに、
《ワンクリック注文》 にしておきましょう。



設定ができれば、「MT4」の画面を確認します。

◆3つのサイン

60秒コンプリートサインPLUS+が設置されたMT4を見てみましょう。
市場が開いていれば、ローソク足がリアルタイムで右に右に作られているはず
です。そしてそれに合わせて「サイン」が不定期に出現します。



チャートのどこかに下記のような「サイン(矢印)」が確認できると思います。
色は、一番多くて3つ。「黄」「緑」「赤」です。



「黄 (level2)」「緑 (level3)」「赤 (level4)」

サインによっては「赤」や「緑」も出ていないときもあります。

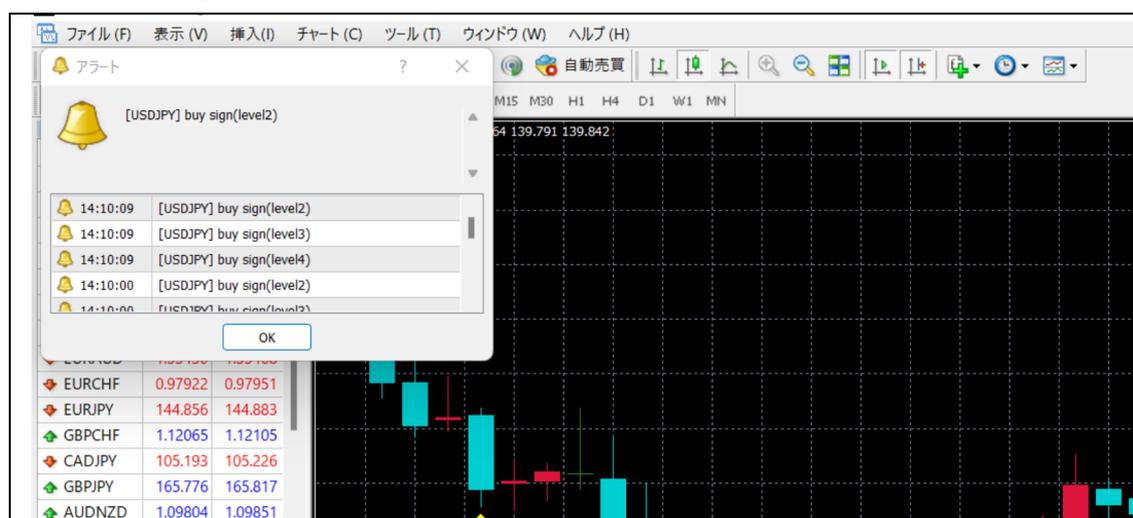


これがエントリーの合図となる「サイン」です。

この「サイン」の出るタイミングに合わせてトレードをするわけですが、じ〜つとチャートを見続けている必要はありませんよ。

サインが出たときには、必ずそれを知らせてくれる

↓「アラート」のチャイム音が鳴り表示が出ます。

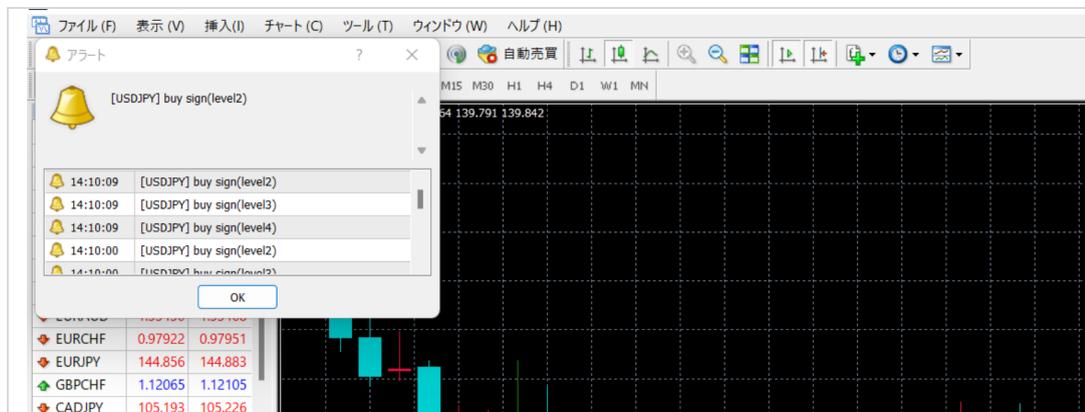


ですが「アラート音」が一たび鳴ると！

ここからは、素早く行動を起こしましょう！

◆アラート音からエントリーまで

・ポーン♪！と、アラート音が鳴って表示が出たらすぐ行動！



アラート音がなりました。さあ！すぐ行動ですよ。

下記の画像を例に見てみましょう。サインが出てきた瞬間は、右側の白い部分のチャートはまだ何もない状態と考えてください。



サインは赤いローソク(陽線)の上に出ました。色は「黄 (level2)」→「緑 (level3)」→「赤 (level4)」の順番で出ます。ほぼ一度に出るときもあります。今回は3色とも出ましたね。

・サインの向きで「High」か「Low」を決める。

赤いローソク足の上部分に、黄・緑・赤のサインが出現しました。

この3つの「矢印の向き」に注目してください。

3つとも「下」を向いていますね。



これは:⇒ 次のローソク足は、
反対に下がる確率がとても高いことを意味しています。

つまり、サイン(矢印)の向きが

「下」を向いていたら、

↓

「Low」の確率が非常に高いのです。

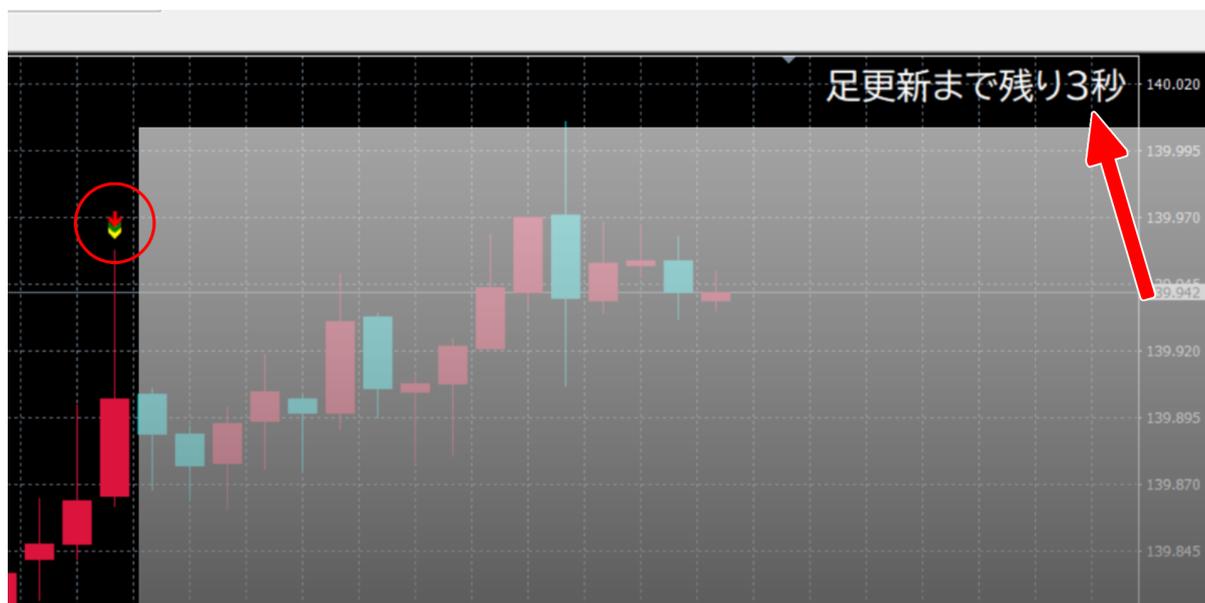
・エントリーの瞬間を待つ！

どちらにエントリーするかが決まりました。
ハイロー(HighLow)の画面は《ワンクリック注文》の状態なので、今回のサインだと「Low」をクリックするだけです。
※まだですよ！マウスのカーソルを上に合わせておきましょう。



後は、そのエントリーするタイミングですね。

MT4画面右上、《足更新まで残り〇〇秒》という表示が出ています。
ここに注目してください。
(この時点では、まだ白い部分にローソク足はありません)



上記の画像は例なので、《残り3秒》と出していますが、サインが出てからエントリーまでは1分はありますので、矢印の向き・種類を確認して、さらに「Low」か「High」を決める時間のゆとりはあります。

《足更新まで残り10秒》

↓

《足更新まで残り5秒》

↓

《足更新まで残り3秒》

残り時間が減っていきます。「0秒」まで待ちます。

↓ そして「0秒」になります。

・エントリー・タイミング！

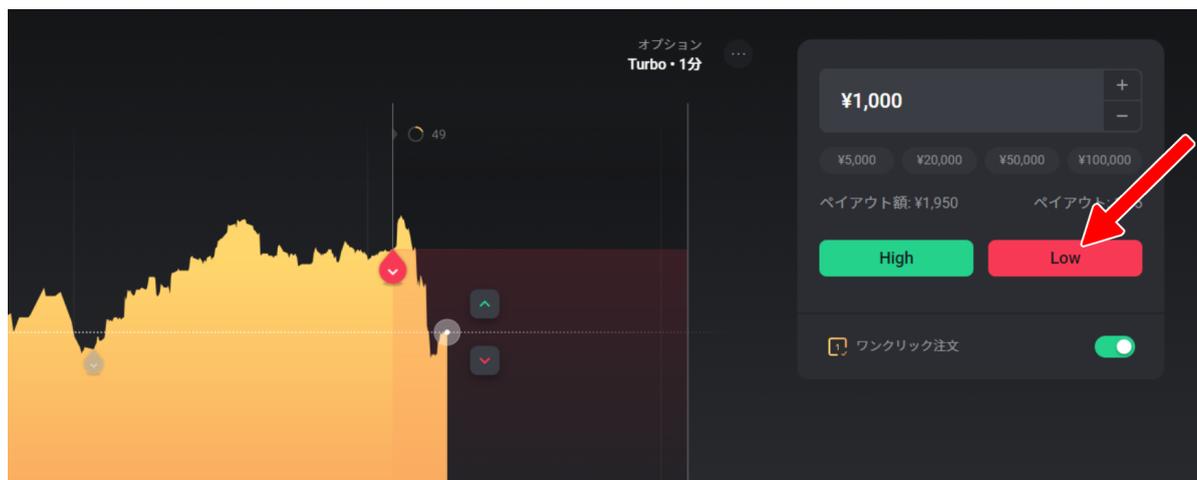
※超重要※ 《足更新まで残り0秒》になった瞬間！
このタイミングで ⇒ 《Low》をクリックしてください！

《MT4:残り0秒》

⇒ 《ハイロー:Lowをクリック》



「下向き矢印」サインだったので ⇒ 「Low」。
ワンクリック、これでエントリーされました。



MT4の画面には、次のローソク足が形成されていきます。



バイナリーオプションは「High(上がる)」か「Low(下がる)」のかを見極めるトレードですよ。次が高確率で「下がる」ことは、この「サイン」が直前に教えてくれた、ということになります。

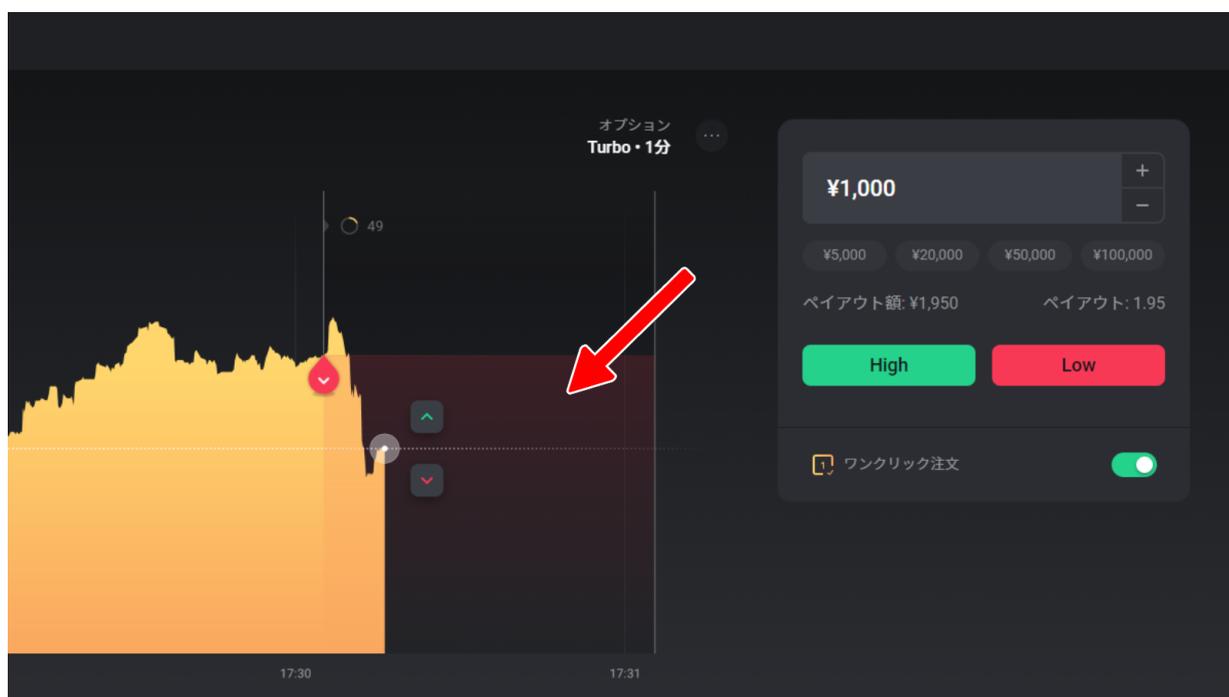
これで何故、画面を2つにしておく方が、よりスムーズにトレードができるか、よくわかりますよね？

MT4の画面でサインを確認 ⇨ ハイローの画面でエントリー



・後は、1分待つだけ

「Low」にエントリー、そのまま下がっていくと、赤く表示されます。

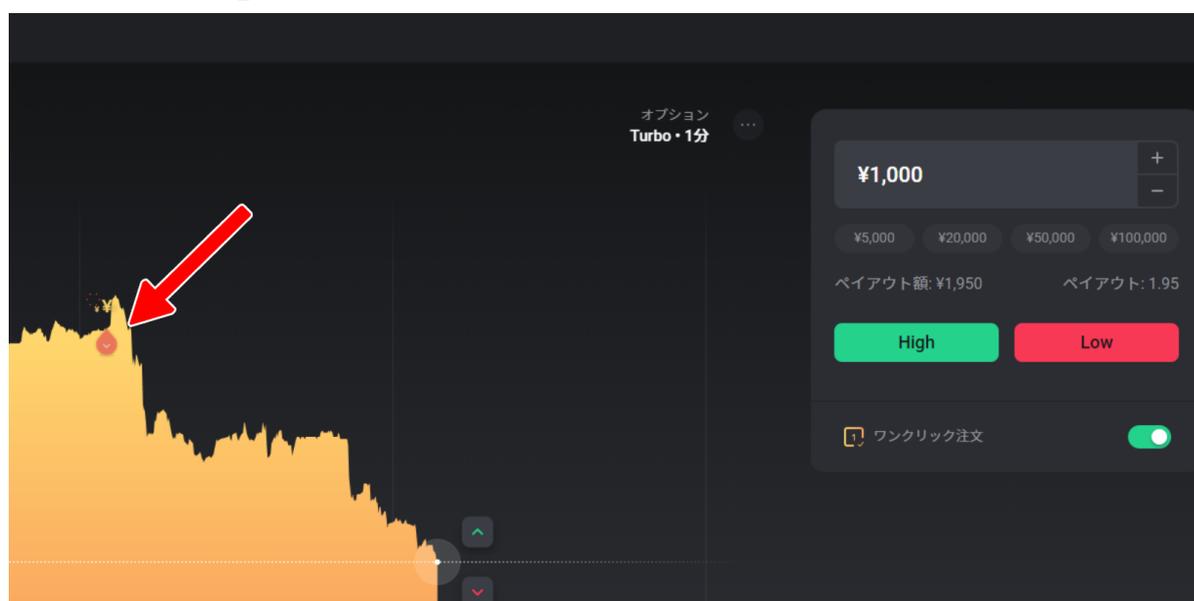


MT4の水色のローソク足は、下へと伸びていきます。
下がっている状態です。



1分間経過を待ちます。

予想通り「Low」、下がりました。

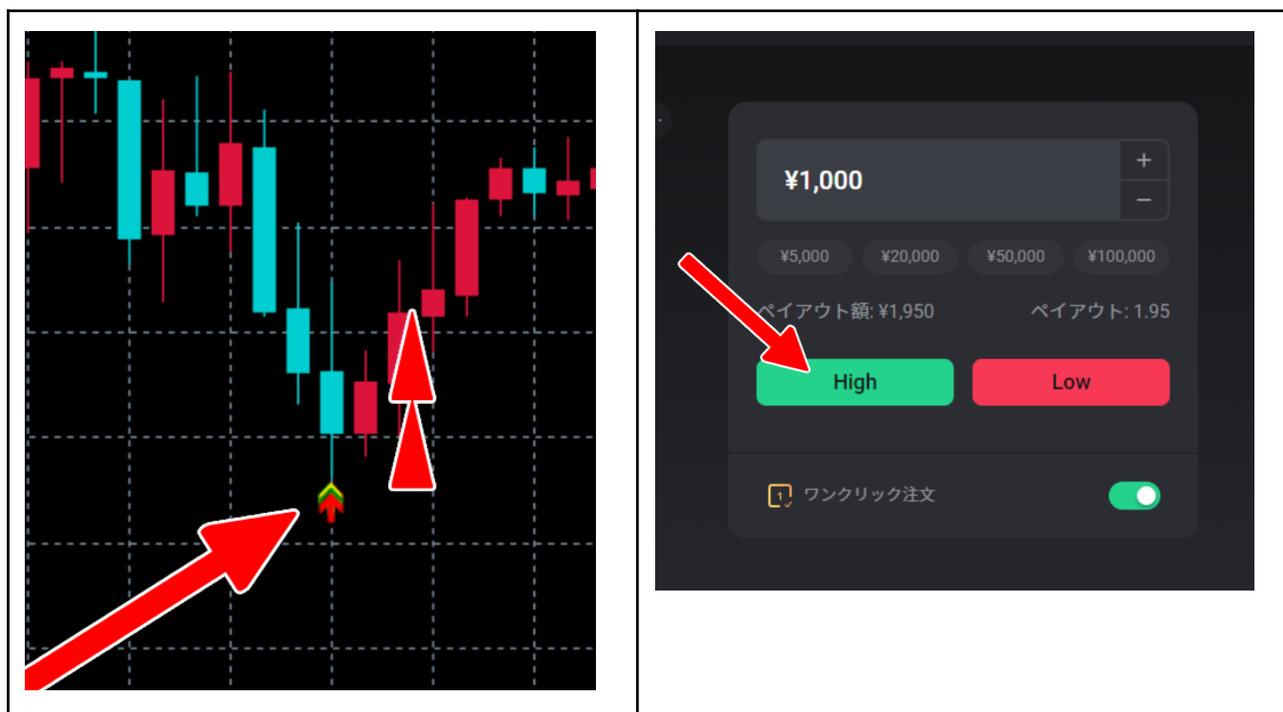


これで1エントリーの勝ちです

1,000円の1.95倍 = 1,950円となります。(利益950円)

反対に、

「上向き」でサインが出た場合は「High」にエントリーします。



後は「Low」のときと同じです。

《足更新まで残り0秒》になったらエントリー。

1分待つだけです。

基礎的な動きを、まとめてみましょう。

《エントリーまでの流れ》

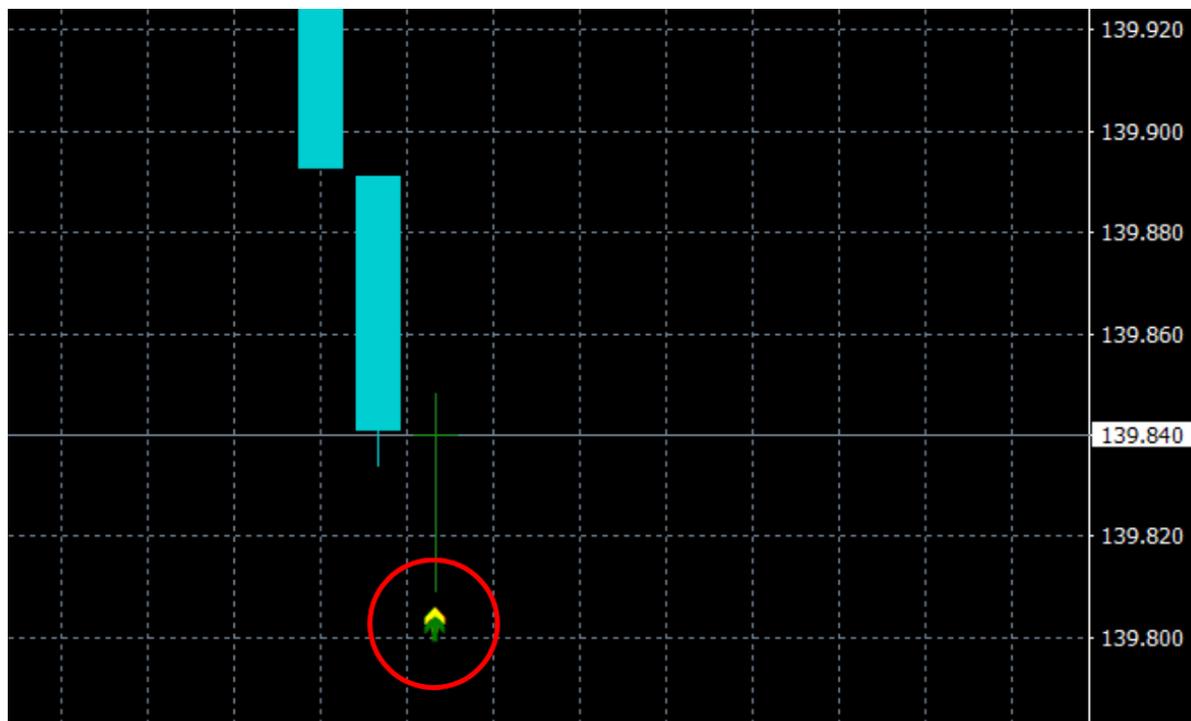
- ・ハイロー(HighLow)に「金額入力」
 - ・(ワンクリック注文の設定をお忘れなく)
 - ・MT4のサインを待つ。
「黄 (level2)」「緑 (level3)」「赤 (level4)」
 - ・アラート音が鳴ると、すぐさま、サインの向きを確認！
 - ◆矢印の向きが下 ⇨ 「Low」と決まり、準備。
 - ◇矢印の向きが上 ⇨ 「High」と決まり、準備。
 - ・MT4の 《足更新まで残り〇〇秒》を注視する。
 - ・《足更新まで残り0秒》
と同時に
 - ・《Low》もしくは《High》をクリックする。
 - ・後は1分待つだけ
- ※注意点**
- ・チャート画面をずっと見る必要はない。
 - ・アラート音が鳴ったら素早く行動！

これが60秒コンプリートサインPLUS+を使った基礎的なトレードとなります。

もちろん、これはあくまでも基礎的な動きです。サインには、いくつもの種類と出方があります。さらに詳しく見ていきましょう。

◆3つのサインの違い

先ほども記載しましたが、色別のサインは、「黄・緑・赤」の3つのときもあれば、1つしか出ないときもあります。



実は、基礎的なトレードの概念としては、2つでも3つでも大きな違いはありません。これも立派に高確率なサインです。

ですが、
「赤」のサインが最も確率が高いのです。

(低)	⇨	(高)
《黄色 (level2)》	《緑 (level3)》	《赤 (level4)》

つまり、より慎重にトレードしたい人は、「黄・緑・赤」の3色がそろったときにすることを選択の1つにすることもできます。好みに合わせてください。

▷サインが連続して出た場合▷

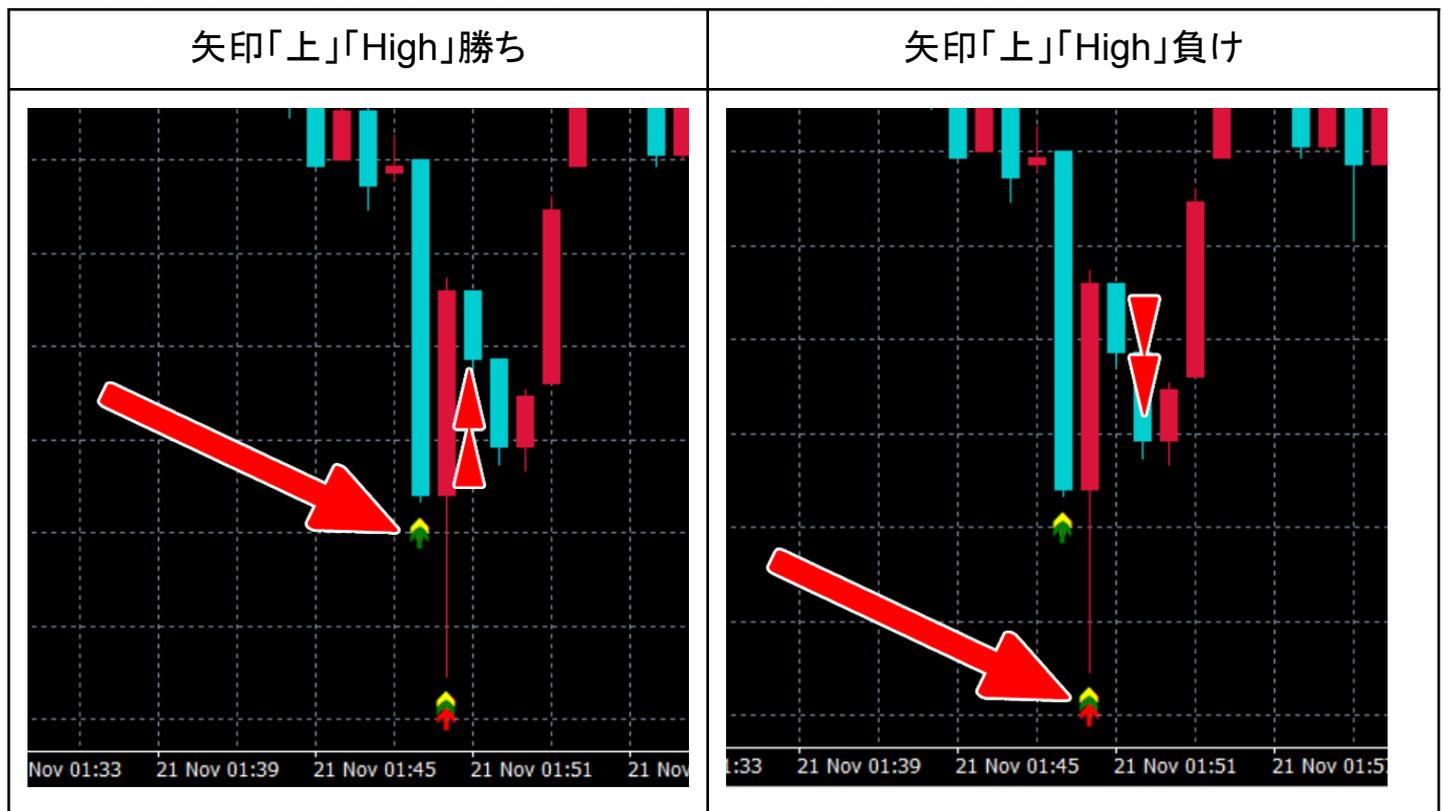
※連続してサインが出た場合ですが、
2度目以降はエントリーしてはいけません

サインは「黄・緑・赤」のどれでも、高確率でエントリーが可能と説明しました。

そのサインが、連続して「2回」「3回」と出る場合もあります。
ですが2度目はエントリーしてはいけません。

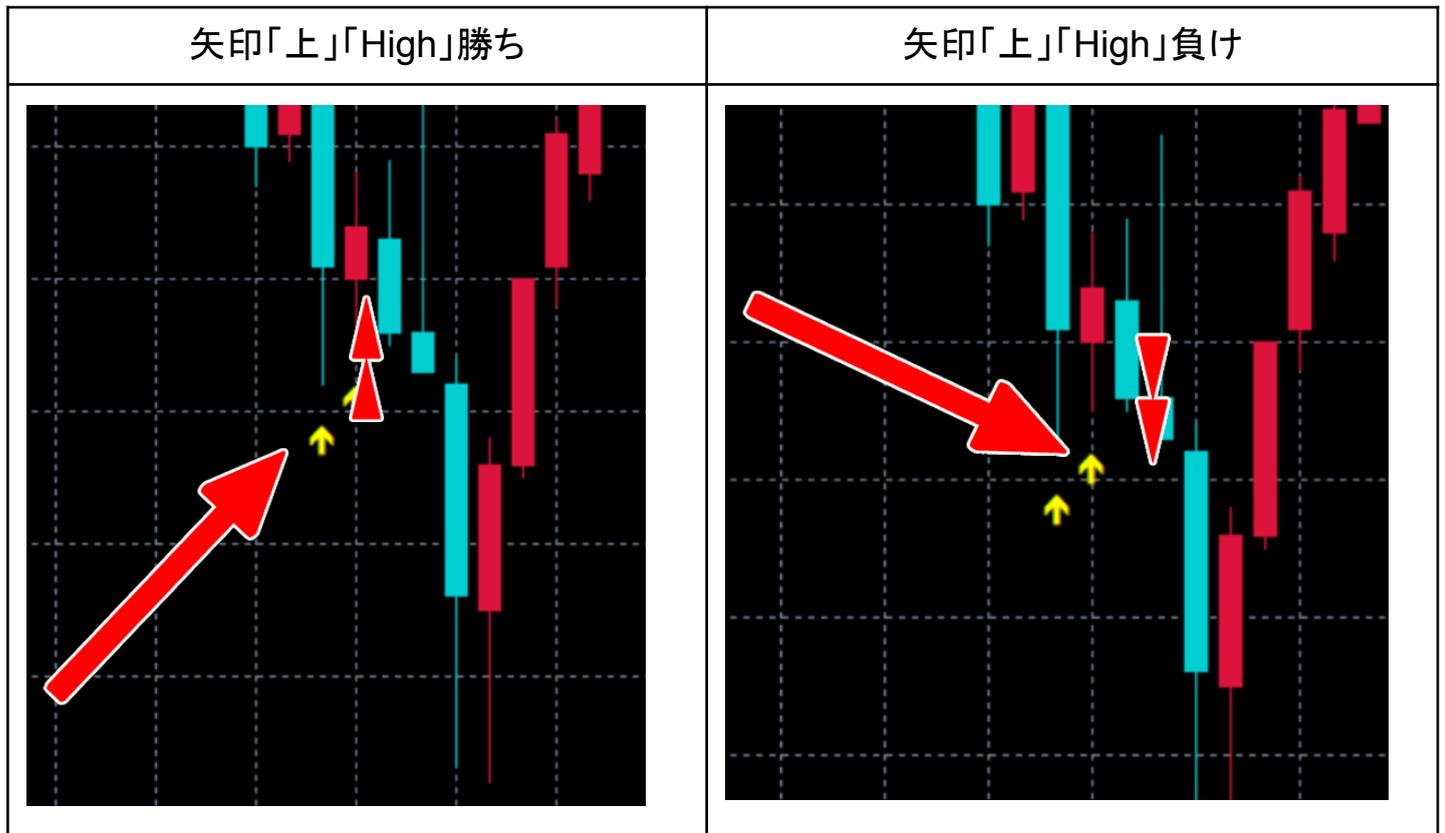
下記の図をご覧ください。

1度目のサインは勝ちですが、
連続した次のサインは「上」を向いたままで、これは負けです。
(高確率である赤の矢印まで出ていますが、負けていますね)



他にも見てみましょう。

こちらと同じく、1度目のサインは勝ちですが、
連続した次のサインは「上」を向いたまま、これも負けです。



さらに、よくありがちなのが、下記の連続パターンです。
まず下向きにサインが出ましたので、「Low」でエントリーですね。



しかし「上」で負けました。



すると次のローソク足にも「下」サイン。「Low」エントリー。



しかしまた負けました。



すると次も「下」サインが出ている。ここで多くの人がこの考えます。
「何回も同じ動きだったから、次は「下」がくるさ！」



果たしてそうでしょうか？

違います。同じ動きで「上」「High」です。



それまで連続して「上」が出たから、次は「下」が来る、
という考え方は間違いです。確率は絶えず50%なのです。



特にこのように「連続」して出てくるときは注意です。
延々と同じ動きをすることがあります。

そうすると、負けが続き、つい熱くなり、
その負けを取り返そうとしてしまいます。
それこそがトレードで最も危ないケースなのです。

この辺りのことは、マインドセットでまた詳しく説明しますね。

もちろんトレードに100%はありませんので、連続してたまたま勝つ場合もあるでしょう。

しかし「60秒コンプリートサインPLUS+」のセオリーでは、

「連続」でサインが出たら、エントリーしない！

これを覚えておいてくださいね。

これは数値とデータに基づいた確率論の話で、負けることの方が多いのです。それゆえのシステムセオリーなのです。

セオリー通りにトレードをしてください、と、何度も伝えているのは、
こうしたことからなのですよ。

◆チャンスは必ず来る！

とにかく力を抜いて、のんびりやりましょう。
待っていればサインの方から来てくれるのですから。

下記の図を見てください。
全て勝っていますよね？



「5回エントリー」の「5回勝利」です。

1日に5回ほどしかエントリーしない「自分ルール」を決めているトレーダーもいますよ。

「自分ルール」に関しての話は【資金運用と管理】で詳しくしますね。

そうすると、もうこの日は、これで勝利です。

この図をもう少し詳しく見てみましょう。



こちらは、「黄」「緑」2つのサインです。

きちんと、矢印の「上」方向、次のローソク足は、「High」へと動いています。



こちらは、「黄」1つのサインです。

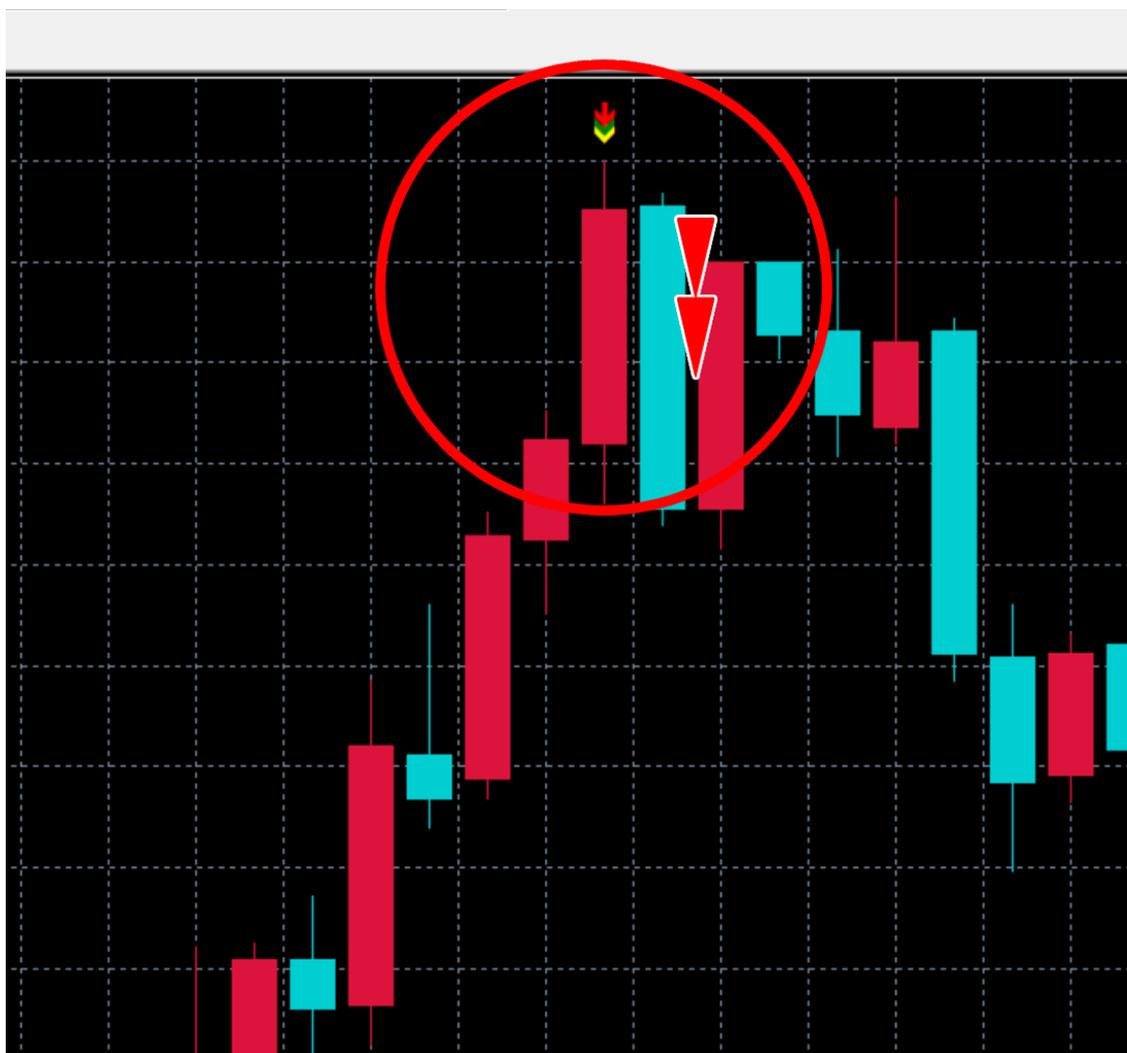
きちんと、矢印の「下」方向、次のローソク足は、「Low」へと動いています。

これからもわかるように「黄」だけのサインでも勝つ確率があります。(赤が高確率であることは忘れないでくださいね)

もちろん、ある程度、時間があり、さらに慎重にトレードしたい人は、高確率サイン「赤サイン」の矢印を待つことも良いですよ。
(例えば3時間以上の時間ですね。トレードをする時間範囲に
関しての話も【資金運用と管理】で詳しくしますね)

他のサンプルも確認してみましょう。

綺麗に3つのサインが「下」向きに出来ました。とても確率が高いですね。セオリー通り「Low」で勝ちです。



この2ヶ所も、セオリー通りですね。
しかもとても短期間に出了た。



このように、チャンスは何度となく訪れるのです。

とにかく、あわてることなく、ゆっくりとアラート音を待ち、
サインを的確に見極め、また、セオリー通りにエントリーしましょう。

◆さいごに

さあ、ここより、あなたに最高のエントリータイミングを知らせてくれる良きパートナーとの長い付き合いがはじまります。

しかし、せっかくの良きパートナーからの最高のアシストを、上手に使いこなすも、ダメにしてしまうのも、最後はあなた次第ですよ。

ぜひ、セオリー通りにしてトレードに活かしてください。

さて、基礎編はここまでです。

さらにトレードをより深く知り、エントリー・チャンスを増やすために「上級編」を用意しました。上級といっても決して難しいことではないので、ぜひ知ってください。

これを知ればきっと、よりトレードが楽しくなりますよ。

でも、その前に、ちょっと上手にトレードをするために、「避けるべき時間帯」というものを次のメニュー項目で確認しておきましょう。

松岡ゆず